

本年度の学校 PR パンフレットに掲載された卒業生を紹介します

和田 大輝さん

2016 年度卒業 環境建設工学科

勤務先 (株)松田組 土木部

私は西宮市にある松田組という会社で土木工事の施工管理業務を行っています。入社してから今に至るまで様々な工事を担当してきましたが土木は幅広い知識が必要で工事によって内容が変わることがほとんどなので日々学んでいる状況です。また工事は様々な人が関わるのでコミュニケーションをとって協力しながら現場を進めています。夏は暑く、冬は寒い中で外での業務がほとんどなので大変なことも多いですが、工事が終わって自分が手掛けた構造物を見るとやりきったなという達成感があり、次はもっとよくなるようがんばろうと活気が湧いてきます。

豊岡総合に入学した当時は将来どういった仕事に就きたいといった考えがなく 1.2 年生の間は遊びや部活動に熱中していましたが、3年生の時に受験した土木施工管理技士という資格試験を勉強しているうちに、土木の施工管理の仕事がしたいと思うようになったのが、入社したきっかけです。

また、授業の中でレベル測量やコンクリートを練ったり様々な材料を使用してコンクリートカーヌーを作ったことはいい思い出でもありこの経験が今の仕事に生きています。



コンクリートカーヌーなどの実習ではリーダーシップを取り、サッカー部も頑張っていて「自らよく動く」生徒でした。

By 藤田先生

工業科では年に数回卒業生講話を実施しています。社会人の先輩から働く現場の話を聞き、就職に関する情報を得るなど、貴重な機会となっています。

奥地 歩夢さん

2023 年度卒業 電機応用工学科

勤務先 株式会社デンソー 幸田製作所

私は自動車に搭載されている ECU(電子制御ユニット)を検査するためのテストや、電子検査を補助する治具の製作を担当しています。業務では、はんだ付け、計測器を用いた静的精度確認、図面読解など幅広い技術が求められます。これらのスキルを日々の作業を通して学びながら、よりよいテスト、治具を提供できるように取り組んでいます。職場では、国家技能検定にも挑戦できる環境にあり、検定を通じて自分の技術を試し、さらなるスキル向上につなげています。

豊総では、電気と機械の両方の専門的科目を学ぶことができます。私は主に電気系を学びましたが、そこで身につけた電気基礎や電子回路の知識、実習での計測器の使い方が現在の業務に役立っていると実感しています。

また、機械系の知識が必要となる場面があり幅広い知識を高校のうちに身につけることで業務などに柔軟に対応していくことができます。さらに、豊総は資格取得、就職、進学などに対して先生方のサポートが手厚い学校でした。そのため、豊総に入学して本当によかったと思っています。現在は、日々の業務を取り組みながら、次の技能検定に向けて頑張っています。



実直で、口数は多くありませんでしたがクラスでも部活動でも実力があり、「誰もが認める存在」でした。

By 石田先生

高校時代はどんな生徒でしたか？

古西 亜海さん

2021 年度卒業 総合学科

勤務先 大塚製薬工場 鳴門工場

私は現在、陸上競技(長距離)の実業団選手として活動しています。普段は朝練習、勤務、午後練という流れです。その間に1日練習に打ち込む強化練習日や合宿があり、走ることに恵まれた環境にあります。その分お金を頂いて走る、会社を背負って走るという学生時代にはない重みも感じています。そして世界を目指す選手も在籍している中、練習の質、量共に当然高いものとなっており、好きな事を仕事に出来ていて私は恵まれていると感じています。勤務ではパソコンを扱う仕事が多く、豊総で習得した商業・情報のスキルを役立たせることができ、勉強していてよかったと実感しています。

高校時代は走っても走ってもタイムが伸びず、ほとんど苦しい時を過ごしましたが、周りには常に走る楽しさを教えてくれる方々の存在がありました。諦めずに続けていると、恩師と出会ったことでタイムが伸び、走るのが何倍も楽しくなりました。大学で陸上を続ける道を選択し、現在に至っています。

私は今、諦めなかったからこそ沢山の景色を見ることが出来ます。周りの方々に感謝してこれからも精進していきたいです。



真面目にコツコツ頑張る生徒。引退後も3年生の中で一人黙々と練習していた姿が印象に残っています。

By 鳥井先生